

Welなかがわ

ウエル

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第46号

発行/2011.12

あれ？認知症かも。



どんなことでもお気軽にご相談を

認知症総合相談窓口です



家族が認知症かなと思った時、認知症高齢者を介護していて困った時などは、一人で悩まず進んでご相談ください。

いきいき支援センターは、主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師などの専門職が中心となって、健康・福祉・介護などさまざまな面から、地域の高齢者の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう在宅生活を支援します。

こんなこと 思いあたりませんか？

- 同じことを何度も言ったり聞いたりする
- しまい忘れや置き忘れが増えいつも探し物をしている
- 親からひんぱんに電話がかかってきて困る 本人はかけたことを忘れてるみたい
- 食べたことを忘れてしまうことがある



開設時間 月～金曜日(祝祭日・年末年始を除く)

午前9時～午後5時

相談費用 無料

もの忘れのある方を支える 家族の応援団です!!



高齢者の介護・福祉・健康相談も行っております。

お申込み・お問い合わせ お住まいの学区の担当いきいき支援センターをご利用ください。

中川区西部いきいき支援センター

電話(052)352-8258

野田、荒子、正色、五反田、戸田、春田、豊治、長須賀、西前田、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方

中川区東部いきいき支援センター

電話(052)354-8343

広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方

今号の内容



認知症総合相談窓口です	1	共同募金委員会からのお知らせ	5
第2次地域福祉活動計画ニュース	2	福祉講演会のご案内	6
高齢者寝具洗濯乾燥サービスのご案内	4	寄付のお礼	6

第2次地域福祉 活動計画ニュース

その10

10回目となる今回は、自主的な住民活動として行われているボランティアグループ・サロンの紹介、地域開放した訓練、障がい者団体・施設との共催事業、小学生向けに実施した赤ちゃんとのふれあい体験など盛りだくさんの情報をご紹介します。

基本計画4 障がい者と交流する機会の拡充

交流行事の活性化



つながっています赤い羽根

共同募金のつがいみず

皆さんからいただいた共同募金は、地域の様々な取り組みにつながっています。

「第23回 中川区福祉ふれあい広場」を開催しました

秋晴れと言うには暑いぐらいの日曜日、去る10月16日に、中川区 富田支所駐車場で「第23回中川区福祉ふれあい広場」を開催しました。前日は雨降り当初は心配された天気も当日は晴れ上がり、多くの方にご来場いただきました。

ステージでは、8つの障がい者施設・団体が一緒になって何回も練習を重ねた「ふれあい大合唱」、各施設・団体のステージ発表、ゲスト「日本車いすダンススポーツ連盟 名古屋市支部」による優雅な踊りや金管アンサンブル「プラス プレジール」の演奏などで盛り上がり、模擬店・自主製品などを販売するバザーでは、売り切れが出る程の大盛況でした。

また、14歳～85歳という幅広い年代の60名近い住民の方が、各ブースで作業所などの仲間や職員さん達と一緒に販売のお手伝いをしたり、障がい者の方などの介助、また駐輪場での自転車整理、各案内や会場内清掃、本部テントでのスタンプラリー景品配布や赤い羽根共同募金の募金活動、ステージ補助などこの事業の運営に関わる様々な活動に、ボランティアとして協力してくれました。

今年からイベント名も変わり、参加団体や協力企業も増え、新たな取り組みも行った今回のイベント。今後もっともっと広く声かけをして、障がいの分け隔てなく、人と人が出逢うきっかけ作りとしてこのようなイベントを推進していきたいと思えます。

なお、この事業は、赤い羽根共同募金と賛助会費を財源に実施しました。



スタンプラリーブース

ふれあいた合唱



8施設・団体の練習の成果発表です!

ステージゲスト



車いすでダンス♪



点字体験やメロディ体験など。ボランティアも大活躍

共同募金キャラクター 愛ちゃん



こちらもボランティアが活躍! 人気者です!

模擬店

初出店のみつば会
おでん屋さん

ブース協力：全建愛知 中川・熱田支部、点訳グループ チューリップ、みつば会(名古屋市高齢者はつつつ長寿推進事業)

運営協力：株式会社玉越、プレイランド トミダ、JAなごや富田支店、春田クリニック 有限会社フィレンツェ、中日新聞中川支部販売店 (敬称略・順不同)



基本計画1 ご近所づきあいを大切にしたたまり場づくり たまり場の設立

お住まいの地域の身近なところにある誰もが気軽に立ち寄れるたまり場「ふれあい・いきいきサロン」をご紹介します。

キッズサロン ブログ：<http://blog.goo.ne.jp/kids-salon>

- 開催日：原則毎月第2水曜日 10:10～11:40
- 会場：シンセイプラザ ふれあい(中郷三丁目) など
- 参加費：300円(保険料・会場費) ●対象：子育て中の親、子



熱心に聞いています

平成19年4月に立ち上がって4年。ボランティアスタッフが力を合わせて運営しているこのサロン。会場は、企業が地域開放しているシンセイプラザの和室。何と40畳の広さがあります。元気に走り回る子どもたち…。

この日は、保健所の歯科衛生士さんの指導による虫歯のチェックやお口の健康のお話などがあり、お母さん達は、熱心に耳を傾けていました。

その他会場を飛び出して各種イベントも行っていて、消防車の見学をしたりお芋掘りやクッキングをしたり。実体験を楽しむことを大切にしているそうです。

「子どもの遊び方や地域の口コミ情報など情報交換をしたり、保健師や先輩ママからのアドバイスもありますよ。親子でお友達に出逢えるチャンスです！」とのこと。

一度遊びに行ってみてはどうでしょうか？

また、得意ごとを活かしてサロンに協力してくれる方も募集中！だそうです。



スタッフの手遊びに興味津々



基本計画9 ボランティアの活性化 ボランティア登録者の拡大

ほし ☆キャンウインドアンサンブル

今回ご紹介するのは、市内色々な場所へ出向いて、演奏を披露している大学生のボランティアグループです。曲目は、「ヘビーローテーション」から「ふるさと」まで対象に合わせた演奏が可能とのこと。ご興味のある方は、**社会福祉協議会**までお問い合わせください。



ほし 私たち☆キャンウインドアンサンブルは愛知淑徳大学の星ヶ丘キャンパスを拠点に活動している吹奏楽グループです。学内や学外でのイベントのほか、高齢者施設、児童館などで演奏しています。

今後もさらに活動の場を広げ、皆様に安らぎや感動をお届けできるよう心を込めて演奏します。



基本計画5 災害に強いまちづくり 防災運動会など行事の実施

11月8日、**玉越 中川店**さんで消防署や地元の消防団などと協力のうえ、**総合消防訓練**が行われました。

当日は天気も良く、訓練の様子を見に地域住民の方も多く訪れていました。本会実施の「**高齢者はつつ長寿推進事業**」参加者はお客さん役として、店員さんの誘導に従い店外へ避難するなど訓練に参加。

その後、消防署員による救出訓練の様子を見学しました。上層階に取り残された人の救出訓練として、はしご車やヘリコプターによる救出や一斉放水など、ふだんなかなか見られない迫力あるシーンが見学できました。

今回は、秋の火災予防運動の一環として行われた消防訓練でしたが、非常時を想定した訓練をしておくということは、とても重要です。いざという時の備えというのは、何も「物」を用意しておくことだけではありません。非常時には、普段以上に落ち着いて行動することが必要になります。

近い将来起こると言われている災害時のために、自分の身の回りのこと、避難経路・避難場所の確認、また近所の方たちと助け合える関係作りなど、日ごろからの取り組みが大切になると思います。



店員さんの誘導で店外へ

ヘリコプターでの救出訓練



基本計画6 福祉体験の学習機会の拡大 命の大切さを伝えるプログラムの実施

平成23年度 赤ちゃんとのふれあい体験 in 西中島小

朝夕涼しくなりめっきり秋らしくなった11月2日、西中島小学校で4年生の総合学習「育ちゆくわたし」の時間に、実際の赤ちゃんとのふれあいながら命のつながりや大切さを学んでもらおうと「**赤ちゃんとのふれあい体験**」が開催されました。

本会が地域の子育てサロンなどで声かけた親子(赤ちゃん)8組と、地域の協力者として参加の本会の**計画推進委員**※を

交え、子どもたちはグループに分かれて赤ちゃんを抱っこしたり、お母さんたちから妊娠中や出産のこと、子育てをしながら感じることを一緒に聞いて聞くことができました。自分も家族や周りの人たちに大事に育てられてきたことを実感できるプログラムになるよう工夫が凝らされているのです。



▲赤ちゃんを抱っこさせてもらいました。



▲赤ちゃんが生まれたときからのアルバムを見せてもらいました。



その後も、助産師さんによる「命のつながり」を学ぶ講義があり、その助産師さんが妊婦に扮したお産劇を披露し、皆で「ふーっ、ふーっ」の呼吸法を大合唱する場面もありました。

子どもたちは楽しみながら、そして命の重みを肌で感じながら、「命の大切さ」を学ぶことができたのではないのでしょうか。

また、このような企画を進めていくにあたり、小学校などに出向いてくれるお母さんと赤ちゃんも募集していきたいと思います。

◀助産師さんのお産劇。「ふーっ、ふーっ」の呼吸法を大合唱しました。

※計画推進委員

第2次地域福祉活動計画推進委員のことです。本会が地域住民の皆さんとともに策定した地域福祉を推進するための5か年計画『中川区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画～なかがわ福祉まごころプラン2～』を一緒に実践・活動している地域のボランティアさんです。

高齢者 寝具洗濯乾燥サービスのご案内

70歳以上の方

70歳以上の方に清潔で快適な生活を送っていただくため、お布団の洗濯乾燥サービス事業を実施します。

■ご利用できる方 中川区内在住で次の①②の世帯かつ前年の所得が一人あたり200万円以下の方で、日ごろ布団が干せない方

- ①70歳以上のひとり暮らし高齢者世帯
- ②70歳以上の方のみの世帯

※70歳以上=昭和16年12月31日以前にお生まれになった方
※グループホーム等介護保険制度上の福祉施設に入居する方を除く

■実施日 平成24年1月中旬～3月末

■対象寝具 原則として、申込者が日ごろ使用している敷布団、掛け布団、毛布各1枚ずつで1人あたり3点以内

■利用料 **無料** (ただし、羽毛・羽根布団など特殊な布団や対象寝具3点の組み合わせを変更しての申し込みの場合は自己負担あり)

■定員 600人 (先着順)

■申込方法 **12月16日(金)までに**電話・FAX・郵送等で、**直接、中川区社会福祉協議会へお申し込みください。**

※この事業のお申し込み時にいただいた個人情報は、事業実施以外の目的に利用または第三者へ提供することはありません。

※このサービスは、区民の皆さまにご協力いただいた**賛助会費**と**赤い羽根共同募金**を財源としています。



おふとんフカフカ

第63回 赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール

たくさんのご応募
ありがとうございます！
ございました！

愛知県共同募金会入賞者 書道の部

区内小中学校の皆さんから、書道2,005点、ポスター407点のご応募をいただきました。

たくさんの力作の中から、中川区共同募金委員会と愛知県共同募金会の審査によって、以下の方々が出選されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます！

名古屋市長賞



一色中学校2年
犬飼 英里さん

金賞



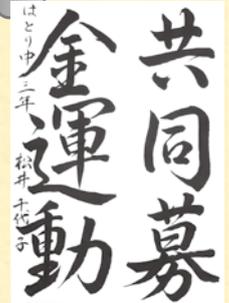
荒子小学校6年
佐野 美優さん

金賞



一色中学校2年
森 寿理菜さん

銀賞



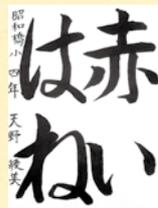
はとり中学校3年
松井 千代子さん

中川区共同募金委員会優秀者

書道の部



正色小3年
森 里緒奈さん



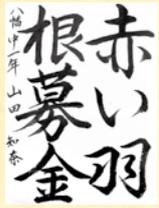
昭和橋小4年
天野 綾美さん



荒子小5年
近藤 愛美さん



高杉中1年
鈴 友伽さん



八幡中1年
山田 知奈さん



一柳中3年
渡辺 ひとみさん

ポスターの部

佳作



野田小1年
頼藤 真緒さん



昭和橋小2年
大竹 七実さん



篠原小3年
金光 伶依さん



荒子小4年
谷口 文星さん



野田小5年
西井 健人さん



八幡小6年
大島 かのんさん



一柳中1年
西井 里奈さん



山王中1年
青木 美紅さん



富田中2年
多賀 緑さん



長良中3年
安田 彩音さん



歳末たすけあい募金運動にご協力をお願いします。

～みんなでささえあう あったかい地域づくり～ 12月1日～12月31日

新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、募金運動を実施します。

こんなことに使われます

- 高齢者寝具洗濯乾燥サービス
- 住民参加型福祉活動支援事業 (ふれあい・いきいきサロン、子育てサークルなどへの支援)
- 東日本大震災や豪雨災害等で被災された方々への支援 など

皆さまの
あたたかい
ご協力を
お願いします。



募金受付 中川区共同募金委員会 (中川区社会福祉協議会内)

入場無料 申込制
手話通訳あり

平成23年度

福祉講演会

「支えあう豊かな地域を目指して」

地域社会のあり方は人間の生き方そのもの。町の掃除を地域住民がしなくなれば、美観を失うだけでなく、町の安全も脅かされます。また、地域のつながりは、いざというときに人間の命にも直結します。大地震の直後なんて、警察も消防もすぐには来ません。そんなとき、地域の人たちの力で、瓦礫の中から近所の人を救出できるかどうかは、日頃どれだけ人々の間に交流があるかにかかっているのです。

地域の中で助け合いの活動が展開され、交流が活性化するとそれは他の人にも伝播していくのです。人のため地域のためになる生き方を目指してほしいですね。一度ボランティアを経験すれば、その素晴らしさを実感し、社会に対する考え方も大きく変わると思いますよ。



講師 **堀田 力**さん

(公益財団法人さわやか福祉財団理事長・弁護士)

日時 **平成24年 2月10日(金)**

開場: 13時00分 開演: 13時30分

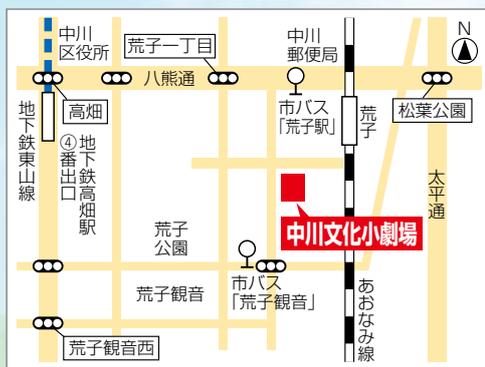
会場 **中川文化小劇場**(中川区吉良町178-3)

定員 450名

講師プロフィール

1934年生まれ、京都府出身
58年京都大学法学部卒業
61年4月より検事任官
72年在アメリカ合衆国日本国大使館一等書記官(後に参事官)
76年には東京地検特捜部検事としてロッキード事件を担当
91年さわやか法律事務所・さわやか福祉推進センター
(2010年 公益財団法人化)開設
現在、公益財団法人さわやか福祉財団理事長・弁護士

会場ご案内図



- ・あおなみ線「荒子」より南へ徒歩1分
- ・地下鉄東山線「高畑」4番出口より東へ徒歩10分
- ・市バス金山22号系統、高畑18号系統、中川巡回系統「荒子駅」下車、徒歩1分
- ・市バス金山21号系統「荒子観音」下車、徒歩3分

当日は公共交通機関をご利用ください。

申込方法 **往復はがき1枚で2名まで申し込み可。**

往信用に申込者の①住所②氏名③電話番号④同伴者名(④は2名申し込む場合のみ記入)を、また返信用に申込者の①郵便番号②住所③氏名をご記入のうえ、中川区社会福祉協議会「福祉講演会」係までお申し込みください。

申込期限 **平成24年1月27日(金) 必着**

※申込者多数の場合は、抽選となります。
抽選結果は1月31日(火)までに、はがきの発送をもってお知らせいたします。

■往復はがきの記入方法

(往信オモテ)		(返信ウラ)	
<input type="checkbox"/> 往信 454-0875 中川区社会福祉協議会 「福祉講演会」係	<input type="checkbox"/> 返信 中川区小城市 1-1-20	<input type="checkbox"/> 返信 申込者 郵便番号 申込者住所 申込者氏名 様	<input type="checkbox"/> 返信 この線を内側に折る 申込者の ①氏名 ②住所 ③電話番号 ④同伴者氏名 ※2名申し込む場合

※抽選結果を印刷しますので、何も書かないで下さい。

※ご記入いただいた個人情報は、福祉講演会にかかる事業内容の範囲で利用させていただきます。
※この講演会は、区民の皆さまにご協力いただいた賛助会費を財源に開催します。

寄付のお礼

寄付金は中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございます。(順不同)

- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 伊藤 ユミ 様
- その他 匿名



お祝いごとや香典返しにかえての寄付を受け付けております。
香典返しについては、あいさつ状をご用意いたします。

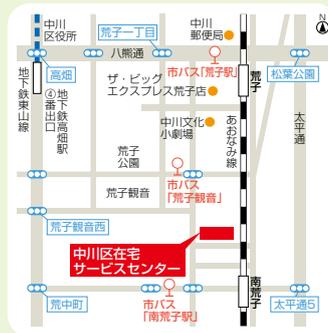
編集・発行

社会福祉法人 名古屋市 中川区社会福祉協議会

〒454-0875
名古屋市 中川区 小城市 1丁目1-20
(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052) 352-8257
FAX (052) 352-3825

メールアドレス
nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp
ホームページ
http://www.nakagawashakyo.jp



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。

「Welなかがわ」は、再生紙を使用しています。